

大原児童館 事業評価表

※25年度から、事業参加人数を仕様書項目で重複して数えないように統一したため、平成24年度の人数と単純比較はできません。

項目	区分	具体的内容	実施日		年度評価		平成24年度の実施状況		平成25年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価	
					H24年度	H25年度						
					ねらい	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数			
乳幼児と保護者を対象とした事業	1	① 乳幼児クラブ はいはいよちよちクラブ ひよこクラブ うさぎクラブ キンダークラブ 乳幼児クラブ受付	前期 (各8回) 後期 (各8回)	目標回数:90回程度 乳幼児の親子が様々な活動に参加できる場を提供し、育児についての情報交換や仲間づくりを進めることにより子育てを支援する。年齢ごとの集団での親子遊び、集団遊びを通じて、楽しむ中で情報を得たり、仲間づくりをしたりすることによって子育てを支援する。	4	11			69	乳幼児	1011	親子ふれあい遊びやパパと一緒にやると楽しい遊びなど、家庭でもできる遊びをたくさん紹介した。また、母親同士が交流できるように小グループを作って遊ぶ機会も作った。
		小学生	0									
		中高生	0									
		大人	1023									
		② 自由参加型事業 まみいずきっちゃん ママとあそぼう ママと子のキラキラタイム おはなしランド 英語であそぼう 観劇 絵本の読み聞かせ	随時						59	乳幼児	656	・まみいずきっちゃんでは、季節の野菜を使ったスープやお味噌汁などメインの料理につけるようにした。家でお味噌汁を作った事のない家庭もあったが子ども達がたくさん食べてくれたので、家庭でも作るきっかけ作りができたと感じた。 ・ママと子のキラキラタイムでは、家ではできない新聞紙遊びやサーキット遊び、リトミックなどを行い好評だった。
										小学生	0	
										中高生	0	
										大人	687	
		③ 母親クラブの育成と支援 ママクラブ育成	随時						8	乳幼児	27	24年度に引き続き、母親クラブの紹介をしながら、興味のある方に声をかけ、2名からのスタートとなった。年度の終わりには6名の方がママクラブに入会。25年度は、母親が気軽に児童館に寄ってもらえるようにコミュニケーションを大切に支援したので、26年度も引き続き支援していきたい。
										小学生	0	
中高生	0											
大人	34											
小計			157	乳幼児	2006	136	乳幼児	1694				
				小学生	2		小学生	0				
				中高生	0		中高生	0				
				大人	1961		大人	1744				

項目	区分	具体的内容	実施日	年度評価		平成24年度の実施状況		平成25年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価						
				H24年度	H25年度											
				ねらい	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数								
児童を対象とした事業	1	① 小学生クラブ 一輪車クラブ 子どもスタッフクラブ フットサルクラブ ちくちくクラブ	月(1～2) 月(1～2) 月(1回) 年(8回)	小学生のクラブを指導し、自主性や創造性を育て、協調性を養うとともに障がいのある児童も共に遊ぶことができる場をつくり相互理解を深める。	4	11			61	乳幼児	0	一輪車クラブと子どもスタッフクラブを同じ日に行なっている為、子ども達の集中力も子どもスタッフクラブまでもたず、ボランティアのクラブの意図が伝わりにくかったと感じた。26年度は、一輪車クラブと子どもスタッフクラブを別の日に設けて、意味のある子どもスタッフクラブにしたい。				
		② 自由参加型事業（小学生） リトルシェフクッキング 工作名人 卓球をしよう 科学工作教室 ぞうきん作り	随時							小学生	924					
										中高生	4					
										大人	27					
		③ 季節事業 母の日プレゼント作り 父の日プレゼント作り 敬老の日のプレゼント作り 小学生クリスマス会	随時						6	乳幼児	1		・児童館に遊びに来た時に、自分で作って遊ぶ楽しさを知ってもらう為に、手作りのおもちゃなど飾っておく事で興味をもってもらった。 ・リトルシェフクッキングでは、自分で作る、協力して作るを大切に家でも簡単にできる物を選んで行った。子ども達は、自分たちで作ったと言う満足感があつたようだ。			
										小学生	195					
										中高生	19					
										大人	7					
		小計							164	乳幼児	31		105	乳幼児	2	
										小学生	2099			小学生	1174	
中高生	148			中高生	23											
大人	92			大人	40											
多世代間交流事業	1	① 多世代間交流 花見をしよう 七夕会 敬老の会のプレゼント作り 23区敬老会 コミュニティスポーツ大会 児童館まつり 豆まきをしよう ぽっかぽか広場	随時	目標回数:12回程度 行事や児童館まつりなど誰でもが参加できる行事を実施し、地域間及び多世代間の交流を深め、子どもが育つ環境づくりを地域ぐるみで取り組む。	4	12			13	乳幼児	66	・児童館まつりは、たくさんの方に来ていただき多世代間の交流ができた。 ・ぽっかぽか広場は、3月ともあり、子ども会の行事と重なった為、来館者が少なかった。今後は時期を検討したい。 ・お花見会、七夕会、豆まきは、大原シルバークラブの方に声をかけて行ったが、どの行事もお年寄りの方が3名だったので、もっとたくさんの方と交流がとれるように検討していきたい。 ・豆まきは、父親との交流を促す為、日曜日に行った。3組が家族そろって参加してくれた。				
		小学生	243													
		中高生	49													
		大人	104													
		小計							12	乳幼児	22		13	乳幼児	66	
										小学生	95			小学生	243	
										中高生	4			中高生	49	
										大人	231			大人	104	

項目	区分	具体的内容	実施日	年度評価		平成24年度の実施状況		平成25年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価			
				H24年度	H25年度								
				ねらい	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数					
一般来館者（乳幼児から大人）を対	1	① 一般対象 みんなであそぼう・ハロウィンを探せ・ぬりえをしよう・水遊び・折り紙をしよう・七夕飾り作り・大掃除・映画会・シャボン玉遊び・防犯訓練・避難訓練・お正月遊び・お正月簡単工作	随時	目標回数:50回程度 乳幼児から大人まで参加者を限定しない、日頃、誰でもが参加できる遊びや行事を実施し、初めての人の来館・参加を促すとともに、参加者相互の交流を深める。	4	11			82	乳幼児 小学生 中高生 大人	44 629 102 38	ほとんどの児童が、友達と一緒に遊ぶ為に、約束して来館する児童が多かった。その中でも、一人で来館してくる子も一緒に遊べるように声をかけると比較的異年齢でも遊べる児童が増えた。その為、児童の自発的な遊びを見守りながら、遊びの展開のヒントを伝えるようにした。また、中学生、高校生も巻き込んで遊ぶ事で、次世代育成にも支援できた。	
		小計				82	乳幼児	28	82	乳幼児	44		
							小学生	725		小学生	629		
							中高生	37		中高生	102		
							大人	38		大人	38		
		子どもボランティア事業の実施	1	① 子どもボランティア 玄関掃除・本の整理整頓・窓ふき・遊戯室のモップかけ・窓のさん掃除・小泉公園の清掃・通学路のゴミ拾い・乳幼児ままと道具洗い・掲示物のお手伝いなど	随時	目標回数:12回程度 児童館内でボランティア活動の場を設定し、地域の子どもたちが、それぞれの地域で活動できるよう人材育成を進める。	4	11			65		乳幼児 小学生 中高生 大人
小計				73	乳幼児	0	65	乳幼児	0				
					小学生	130		小学生	110				
					中高生	75		中高生	48				
					大人	0		大人	0				

項目	区分	具体的内容	実施日	年度評価		平成24年度の実施状況		平成25年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価		
				H24年度	H25年度							
				ねらい	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数				
中高生事業	1	① 中高生の居場所づくり 児童館まつりディアボロ練習	年に3回	目標回数:6回程度 中高生等が乳幼児と接する機会を持てるようにするなど、次世代の子育て支援につなげていくため、地域に応じた事業の実施及び中高生等の居場所の確保に取り組む。	5	10			3	乳幼児	0	中学3年生8名が、たびたび来館していた為、児童館まつりにディアボロの演技を披露する事を提案すると、頑張って練習を行ってくれた。日頃から、良く練習していた為、自信もあったようで大成功だった。
		小学生	0									
		中高生	26									
		大人	0									
		② ボランティアの育成 ボランティアの体験	年に5回	夏休みの乳幼児の水遊びやデイキャンプ、児童館まつり、子どもスタッフまつりなどのボランティアを積極的に行なってもらう為に、1人ひとり役割をもたせて行なった。それぞれ苦労していたが充実感があったようだった。								
③ 次世代育成 中高生とあそぼう	年に1回		1		乳幼児	0	多治見西高校のインターアクト部と小泉中学校の生徒さんが、バルーンアートを小学生に教えてくれた。作り始めると自然に教え合う姿があり、中高生も優しく関わる姿が見られた。また、小学生、中高生が一緒にレクリエーションゲームをしたり、おやつを食べたり異年齢での関わりがたくさんできた。					
					小学生	15						
					中高生	14						
大人				0								
小計						29	乳幼児	1	9	乳幼児	0	
				小学生	260		小学生	15				
				中高生	163		中高生	74				
				大人	14		大人	0				
子育て相談事業と子育てネットワークの推進	1	① 相談 乳幼児の発達や育児の相談 中学生の進学・進路相談 不登校の児童の相談など	随時	目標回数:10回程度 気軽に相談できる場や関係機関への相談窓口として相談を受ける。インターネットによる相談受付や専門員による相談の場を設定する。母子保健推進員・主任児童委員・保健センター・子育て支援センターとの連携を図る。	4	10			11	乳幼児	8	乳幼児クラブ後や児童の迎えの際に、なるべく時間にゆとりをもち、また館庭にでて、母親が気軽にコミュニケーションがとれる環境を作るようにした。 児童の迎えの際に車で待っている母親も車から降りて挨拶してくれるようになり、子育ての話や友達との関係など相談されるようになった方も増えた。また、保健センターや発達支援センターひまわり・なかよしとも連携した。
		小学生	0									
		中高生	3									
		大人	12									
		小計						20	乳幼児	41	11	乳幼児
				小学生	2	小学生	0					
				中高生	0	中高生	3					
				大人	43	大人	12					

項目	区分	具体的内容	実施日		年度評価		平成24年度の実施状況		平成25年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価		
					H24年度	H25年度							
					ねらい	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数				
地域の特性と活かした事業	2	① 地域交流 保育園交流 保育園園訪問 小泉ふれあい広場 移動児童館 青少年まちづくり市民会議との事業	随時	児童館児童センターが所在している地域の特性を活かした事業を実施すること。	目標回数:12回程度	4	10			5	乳幼児	118	・子どもスタッフが小泉保育園の園児にパネルシアターや手品を披露したり、児童館に未満児さんが遊びに来て、児童館の未満児さんと交流をしたりした。 ・青少年まちづくり市民会議の事業では、児童が様々な行事に参加し地域の事や季節行事を学ぶ場になっていた。
		小学生	40										
			中高生								0		
			大人								22		
		② 児童館相互の交流 体力チャレンジ番付け 一輪車交流会 子どもスタッフまつり ファミリーデイキャンプ わくわくデイキャンプ	月に2回 年に1回 " " "							23	乳幼児	150	・児童館合同の行事では、子どもスタッフクラブや一輪車クラブの交流を行った。互いの館の良いところを子ども同士が見つけ合い、次のクラブ活動に活かす事ができた。 ・児童館内では体験できない地球村でのファミリーデイキャンプは、3館合同で行ったので、他館の家族とも交流が持てた。
	小学生		458										
	中高生		13										
	大人		252										
	③ イクメン支援事業 パパとあそぼう	年に1回	1	乳幼児	0	幼児親子からのリクエストで、日曜日にイクメン支援事業でパパとあそぼうを企画した。2歳児親子～小学生2年生までの親子対象に3月に企画したが、参加者がいなかった。初めての企画だった為、おたより、広報だけでなく、個々への呼びかけが必要だった。							
	小学生	0											
中高生	0												
大人	0												
小計						24	乳幼児	469	29	乳幼児	268	※24年度と比べ、参加人数が大幅に減ったのは、カウント方法変更になったため	
		小学生	788	小学生	498								
		中高生	113	中高生	13								
		大人	730	大人	274								
自主事業（あれば記入してください）	2	① 自主 事業 赤い羽根共同募金配分金事業 福祉体験 障がい児ふれあい広場	年に3回		4	11			3	乳幼児	59	福祉施設や支援が必要な人へ関心を持ってもらえるように、夏休みに福祉体験や障がい児ふれあい広場を行った。福祉センター内を見学し、たくさんの方が働いている事を学んだり、支援が必要な方にどんな事ができるか学んだ。	
		小学生	103										
			中高生							3			
			大人							62			
		小計											3
			小学生	75	小学生	103							
			中高生	6	中高生	3							
			大人	67	大人	62							

（留意事項）※「区分欄」は、指定管理者の協定書・仕様書で定められた事業は「1」、協定書等がない自主事業は「2」を記入。

「年度評価欄」は、次の内容で記入。

・24年度 1:取消等を検討、2:不備が目立つ、3:若干不備あり、4:良好、5:期待以上

・25年度 期待以上:15～12点例年通り:11～9点、例年よりやや劣る:8～7点、例年より劣る:6～3点例年よりかなり劣る 2～0点